

2007年2月5日

日本マイクログラビティ応用学会
会長 小田原 修 様

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙基幹システム本部
宇宙環境利用センター長
田中 哲夫



2006年度 宇宙ことづくりフォーラム東京講演会
開催における協賛、及び学会誌等への開催案内掲載のお願い

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

宇宙材料フォーラムは、材料技術の開発動向を先取りしながら宇宙との接点を求める情報交換の場として2000年5月に発足した団体です(代表：澤岡 昭 大同工業大学長)。本フォーラムでは宇宙で使用される材料を含む材料技術の動向と微小重力などの宇宙環境を利用した研究についての講演会を実施してきました。当機構は、宇宙材料フォーラム活動の推進に協力しており、昨年度より宇宙ものづくりフォーラム講演会を主催しております。

「宇宙」と「ことづくり」をキーワードに、国際宇宙ステーション応用利用分野及び社会と生活を意識した講演を一般参加者、関連団体等へ情報発信し、新たな JEM の利用方法について議論し、新事業の創出につなげることを目的としております。今回、3件の講演とパネル討論を予定しております。特に向井宇宙飛行士による、特別講演を予定しております。

つきましては、本講演会の趣旨をご理解頂き、前回までに引き続き、ご協賛、および貴学会誌への開催案内の掲載のご承諾を頂きたくお願い申し上げます。

敬具

(追記) 掲載頂ける項目、内容等につきましては御一任申し上げます。

本件につきまして、ご不明な点等ございましたら、下記担当者までご一報頂ければ幸いです。

連絡先：(独)宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙環境利用センター 担当 佐野 智
〒305-8505 茨城県つくば市千現 2-1-1
TEL 029-868-3634 / FAX 029-868-3956
E-mail sano.satoshi@jaxa.jp

平成19年2月5日

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙基幹システム本部
宇宙環境利用センター長
田中 哲夫 宛

(貴機関名)

宇宙ことづくりフォーラム東京講演会開催にあたっての
協賛および学会誌等への会告のお願いに対する回答

平成19年2月5日付書状により協賛の依頼をいただきました標記事業につきましては、検討の結果、これを（承諾 / 不承諾）することに決定いたしましたので、ここに回答いたします。

敬具

宇宙ことづくりフォーラム 東京講演会

- 主催 : 宇宙材料フォーラム/(独)宇宙航空研究開発機構
- 開催日時 : 2007年3月30日(金) 13時30分～17時30分
- 開催場所 : ホテルフロラシオン青山 <http://www.floracion-aoyama.com/>
住所 東京都港区南青山4-17-58
電話 03-3403-1541(代)
- 交通アクセス : 地下鉄表参道駅下車(A4出口より徒歩約6分)

もう直ぐ完成する日本の宇宙実験室—きぼう

～あなたの経験を宇宙へ～

プログラム(案):

- 13:30～13:35 開会挨拶
- 13:35～14:05 「日本の実験室“きぼう”ではこんなことができる」
(独)宇宙航空研究開発機構 主幹開発員 小林 智之
- 14:05～15:05 「元気な団塊のためのことづくり」
イムノエイト(株) 代表取締役社長 谷口 郁子
- 15:05～16:05 「私の宇宙環境利用」
(独)宇宙航空研究開発機構 宇宙飛行士 向井 千秋
- 16:05～16:20 休憩
- 16:20～17:30 パネル討論「宇宙ことづくり—somethingを求めて」
*司会 宇宙材料フォーラム代表(大同工業大学長) 澤岡 昭
*パネリスト
東京大学教授 西郷 和彦
茨城大学教授 新村 信雄
東京大学教授 中西 友子
イムノエイト(株)代表取締役社長 谷口 郁子
(独)宇宙航空研究開発機構 宇宙飛行士 向井 千秋

- 費用 : 無料
- 対象 : 18歳以上
- 後援団体 : 日本経済新聞社(調整中)
- 協賛団体(案) : (社)応用物理学会、(社)日本化学会、(社)日本金属学会、
(社)日本航空宇宙学会、(社)日本セラミックス協会、
(社)日本鉄鋼協会、日本マイクログラビティ応用学会、
(社)色材協会、日本界面活性剤工業会
- 問合せ先 : (独)宇宙航空研究開発機構
宇宙環境利用センター 担当:佐野智
TEL:029-868-3634 / FAX:029-868-3957